

令和5（2023）年度

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

第8回 実施報告

実施日：令和6（2024）年 1月 10日（水）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第8回研修は、午前は講話「女性教育推進連絡協議会について～女性団体活動の実際～」、事例発表「実践事例から学ぶ地域活動の実際」と栃木県女性教育推進連絡協議会との情報交換会を行い、午後はグループ研究発表会、閉講式、グループ協議「グループ研究のふりかえり」を行いました。

講話「女性教育推進連絡協議会について ～女性団体活動の実際～」

栃木県女性教育推進連絡協議会 会長 増淵 利江 氏

増淵氏からは、栃木県女性教育推進連絡協議会の組織や目的について、映像を交えながら説明いただきました。

栃木県女性教育推進協議会は、情報交換や学び合いを通じた資質向上、男女共同参画の実現に向けた取組、ボランティア活動等を推進していることについて説明いただきました。

また、研修での学びが自分の身近なことにつながっていること、地域活動をする上での女性の視点の大切さについて話されました。

事例発表「実践事例から学ぶ地域活動の実際」

栃木県女性教育推進連絡協議会 三森 紀子 氏

三森氏からは、御自身が地元で活動してきた事例について発表していただきました。三森氏は25年ほど前に本研修を受講され、研修終了後には、課題を見つけ、様々なアクションを起こしてきたことを話されました。学びを通して身に付けたことや得た知識をどう生かすか、どのような行動をするか、活動を通しての人とのつながり、仲間づくりの大切さについても話されました。

「続けていくこと」、「誰を喜ばせていくか」、「自分も楽しい」など、活動する上で大切にしている考えを聞き、受講者はとても勇気づけられたと思います。

栃木県女性教育推進連絡協議会との情報交換会

増淵氏、三森氏を始め、栃木県女性教育推進連絡協議会の各支部の方々と情報交換を行いました。各支部での活動や地域活動の実践に向けてのアドバイスをいただきました。地域で活動する方とのつながりづくりもできたことで、受講者にとって充実した時間となりました。



グループ研究発表会

フィールドワークでのアンケート調査や聞き取り調査、インターネット等を活用して得た情報を基に、発表資料にまとめてきました。発表会は、今まで熱心に研究を積み重ねてきた成果を十分に披露する場となりました。

(1) A班 「元気に子育て」

A 班のグループ研究では、子どもたちが元気に健やかに育つためには、母や父の心と体が健康であることが大切であると考え、子育てに関する母や父の困り事や悩み事、行政の取組について調査・分析し、自分たちに何ができるのかを考え、発表しました。



(2) B班 「高齢者の思い?～50歳代からの心を探して～」

B 班のグループ研究では、超高齢社会における50歳代以上の方の興味・関心、不安・心配等について調査・分析し、高齢者の学びや社会参画、高齢者に対する理解などに関して、今後どのような取組が必要か発表しました。



(3) 講評 総合教育センター生涯学習部 部長 井上 昌幸

それぞれの班のよかった点を挙げ、各班でまとめた研究内容から、効果的な支援につなげるための視点について伝えました。仲間づくりをしながら活動を進めていくことの重要性を伝えるとともに、今後に向けて励ましの言葉がありました。

閉講式

修了証授与では、所長から修了者一人一人に修了証を授与しました。所長あいさつでは、今回の研修で得られた学びや経験、そして共に学んだ仲間とのつながりを生かしながら地域づくりを進め、地域活動のリーダーとして活躍してほしいという修了者への期待が伝えられました。



<受講者の感想から>

- ・グループワークを今後の自分のコミュニティの活動に、ワークショップとして取り入れたいです。改めて、何を学び誰とやるかの大切さが分かりました。
- ・ゴールが同じ仲間とつながることで、お互いに学び成長し合えると思いました。
- ・先輩方の話を聞くことができ、新たにつながりをもつこともでき、有意義な一日でした。
- ・私は地域でどのように必要とされるであろう・・・と考えさせられました。まずは、身近な女性が元気になれるように仕事をしていきたいと思います。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp